

所属	人間社会学部・公共社会学科	職名	教授	氏名	森山 沾一
----	---------------	----	----	----	-------

1. 主な研究分野

これまでの研究は教育・学習と地域社会との関連をマイノリティの視点から行ってきた。実践的研究に関心を持ち、現在は、「まちづくりと生涯学習」を、田川地区に焦点をあて、地域資源(ひと・文化・自然・歴史)を活かした交流・循環・滞在型まちづくりを総合的に研究している。分野で紹介すれば以下の4つである。

- (1) 世界遺産をめざす旧産炭地・田川再生事業一産・官・民・学が協働するエコツーリズムの実現一
- (2) 地域教育社会学的方法によるマイノリティ(少数者)と生涯学習に関する研究
- (3) 田川・筑豊地域のまちづくり・文化発信システムに関する研究
一山本作兵衛日記・資料の解説、田川地区の地域資源を活かすまちづくり施策一
- (4) 人権・同和教育の地域的展開と今後の方向性の究明

2. 研究業績

①最近の著書・論文

<著書>

- (1) 内閣府報告書『世界遺産をめざす旧産炭地・田川再生事業一産・官・民・学が協働するエコツーリズムの実現一』編著(プロジェクト代表)
2010年3月
- (2) 内閣府報告書『世界遺産をめざす旧産炭地・田川再生事業一産・官・民・学が協働するエコツーリズムの実現一』編著(プロジェクト代表)
2009年3月
- (3) 『にんげん・羽音豊』(共著) 森山沾一・安蕪龍生・堀内忠 海鳥社 2007年5月

②その他最近の業績

- (1) 『山本作兵衛日記・資料集』第9巻(研究叢書41巻)
福祉研究センター、2010年3月
- (2) 『山本作兵衛日記・資料集』第8巻(研究叢書38巻)
福祉研究センター、2009年3月
- (3) 『山本作兵衛日記・資料集』第7巻(研究叢書34巻)
福祉研究センター、2008年3月
- (4) 『癒学(ゆがく)の郷一田川地域長期振興戦略プラン』福岡県立大学
2007年10月
- (5) 「産・官・民・学協働の意義と課題一世界遺産をめざす旧産炭地・田川再生事業2年目を事例として一」第59回日本社会教育学会 大東文化大学 2009年9月
- (6) 「自治体改革と社会教育の再編一自治体における新たなガバナンス形成の可能性を探る・福岡県田川郡福智町の事例を中心にして」 鹿児島大学、日本社会教育学会九州・沖縄研究集会でのシンポジウム指定発表
- (7) 「世界遺産をめざす旧産炭地・田川再生事業一産・官・民・学が協働するエコツーリズムの実現一」第58回日本社会教育学会 和歌山大学 2008年9月

- (8)「グラムシ没後 70 周年記念シンポジウム「部落解放運動の体験をふまえ戦後知識人を批判的にとらえかえす」 明治大学 2007 年 12 月 2 日
- (9)「グローバル時代における＜ローカルな知＞—山本作兵衛の文化をく読む＞(2) —」第 59 回九州教育学会 琉球大学 2007 年 11 月

③過去の主要業績

- (1)『教育格差拡大—希望の公教育・＜人間の森＞づくり』(編著)森山沾一・嶺正也・池田賢市・広瀬義徳・宮崎晃臣 国民教育文化総合研究所 2006 年 7 月
- (2) 森山沾一・方如偉「第 7 章 現代中国における成人教育体験と意識」森山沾一「補論 日本・中国 子どもの行方」『「改革・開放」下中国教育の動態—江蘇省の場合を中心に—』(共著)阿部洋編著・朱小蔓・陳敬朴・木山徹哉・一見真理子・李秀英・清田勝彦・趙志毅・呉康寧・朱乃識・賀曉星 東信堂 2005 年 12 月
- (3) 'The Innovation and Reform of Higher Education and Student Affairs in Japan' (国立台湾師範大学国際学術シンポジウム報告書) 2006 年 5 月

<審議会答申等>

- (1) 「福智町行財政改革審議会答申～健康長寿の里・福智町がさらに良くなるために～」福智町行財政改革審議会(座長)2007 年 2 月

<インタビュー・新聞記事>

「アンチ東京」(ブルータス 2010 年 3 月 15 日号)「田川の再生は可能か」(コンフォート 2009 年 12 月号)「福岡県差別ハガキ自作自演事件」のコメント(朝日、西日本新聞 2009 年 9 月)「福智町行革委 職員削減など求め町長に答申書提出」毎日・読売・朝日・西日本新聞筑豊版 2007 年 2 月 7 日、

<書評・評論>

「道半ばにして—大野甚—」(社・福岡県人権研究所『リベラシオン』2010 年 3 月)

3. 外部研究資金

- ①内閣府地方の元気再生事業「世界遺産をめざす旧産炭地・田川再生事業—産・官・民・学が協働するエコツーリズムの実現—」2009 年度(1,273 万円)代表

4. 受賞

「ふくおか地域づくり活動賞」(福岡県地域づくりネットワーク協議会) 2010 年 3 月 6 日 「田川地域観光推進会議」代表として

5. 所属学会

日本社会教育学会(理事・査読委員)、日本教育学会、日本教育社会学会、日本生活体験学習学会(理事)、九州教育学会(査読委員)など

6. 担当授業科目

(学部)

人権論・2 単位・1 年・前期、社会教育特論 A・2 単位・2 年・後期、教育社会学・2 単位・3 年・前期

(大学院)

地域教育支援研究 I・2 単位・1～2 年・前期、地域教育支援研究 II (演習)・2 単位・1～2 年・後期、地域教育支援特別研究・2 単位・1～2 年・通年、

フィールドワーク・2単位・1年・後期

7. 社会貢献活動

(社団法人)福岡県人権研究所理事長、福岡県アンビシャス運動本部推進委員、福岡県同和問題をはじめとする人権問題に係る啓発・研修講師団世話人、福岡市人権問題講師陣委員、全国教育研究者ネット会議世話人、花と緑のまち新田川創生プラン推進委員会座長、福岡県立大学・田川地域連携推進協議会会長など

8. 学外講義・講演

福岡県内、大分県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、福井県、東京都などで教育、人権問題の講演・シンポジウム・講演

9. 附属研究所の活動等

県立大学附属研究所調整部会委員 生涯福祉研究センター兼任研究員
生涯福祉研究センタープロジェクト「筑豊文化発信システムに関する研究」
顧問